

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 心不全患者に対するアンギオテンシン受容体・ネプリライシン阻害剤に関するリアルワールドエビデンス』

研究代表機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 循環器内科 職位・氏名 助教・松本新吾

【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院を研究代表機関として、奈良県立医科大学循環器内科では、心不全患者さんにおけるアンギオテンシン受容体・ネプリライシン阻害剤(エンレスト錠)の安全性および有効性を検証することを目的として、本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、本邦の心不全診療の発展につながることを期待できます。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会承認及び奈良県立医科大学学長の許可を得て実施するものです。本研究には、東邦大学医療センター大森病院 池田隆徳を含め、企業との利益相反を有する者が参加しています。

対象者：2020年6月29日～2021年8月31日までに奈良県立医科大学循環器内科において、心不全の診断を受け、その治療目的にエンレスト錠が処方された方を対象としています。

方法：診療録(カルテ)から後ろ向きに抽出されたデータを解析する観察研究です。本研究は多機関共同研究として運営されています。参加施設は、兵庫県立淡路医療センター、岩手医科大学、順天堂大学医学部附属順天堂医院、聖マリアンナ医科大学、北里大学、国立循環器病センター、奈良県立医科大学、手稲溪仁会病院、久留米大学病院、聖隷浜松病院、弘前大学医学部附属病院、東海大学付属病院、三井記念病院、大阪医科薬科大学病院、大阪急性期・総合医療センター、東邦大医療センター大橋病院、日本医科大学付属病院、日本大学医学部附属板橋病院です。

【研究に用いられる試料・情報】

匿名化された診療情報：患者背景、病歴、診療の治療歴、副作用等の発生状況 等

【外部からの試料・情報の提供、外部への試料・情報の提供】

上記の各参加施設から東邦大学医療センター大森病院へ集められた患者情報を、データベースとして統合後に各参加施設へ提供することを予定しております。本研究でやり取りされるデータは全て匿名化された状態で扱われます。また個人の特定に繋がる個人情報は含まない状態でデータのやり取りが行われます。

【研究組織】

研究代表機関名：東邦大学医療センター大森病院

研究代表医師：松本新吾 役職：助教

奈良県立医科大学における研究責任者：石原里美 役職：医員

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して

管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

奈良県立医科大学 循環器内科

職位・氏名 医員・石原 里美

電話 0744-22-3051